



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社大泉製作所
代表者 代表取締役社長 佐分淑樹
(コード番号: 6618 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 鶴本貴士
(TEL: 04-2953-9211)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期通期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2022年3月期通期業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,170	百万円 345	百万円 310	百万円 235	円 銭 28.03
今回修正予想(B)	11,850	550	500	330	39.20
増減額(B-A)	680	205	190	95	
増減率(%)	6.1%	59.4%	61.3%	40.4%	
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	10,752	314	289	224	26.78

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前回発表予想及び今回修正予想は当該基準適用後の数値であります。

2. 修正の理由

2022年3月期の連結業績予想につきましては、半導体不足による各メーカーの生産調整など、先行き不透明感が残るものの、主要事業の市況が好調を維持したことにより、期初の想定を上回る需要を見込んでおります。一方、将来の受注確保のための投資支出が本格化すること、および、原材料価格や物流コスト等の上昇が見込まれることから下期においては費用面の負担が大きくなると見込んでおります。

この結果、通期において、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益のいずれも前回公表した業績予想を上回る見込みとなったため、業績予想を修正いたします。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上